

《県立焼津水産高等学校専攻科》

第 1 募集定員

航海工学科（航海及び機関） 15 人

第 2 志願方法

1 志願資格

志願者は、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者とする。

- (1) 令和 8 年 3 月に県立焼津水産高等学校を卒業見込みの者
- (2) 県立焼津水産高等学校卒業者
- (3) 上記と同等以上の学力があると県立焼津水産高等学校長が認めた者

2 受付期間

入学願書等の受付期間は、次のとおりとする。

令和 7 年 11 月 4 日（火）から令和 7 年 11 月 12 日（水）正午まで

郵送により提出する場合は、書留・親展で、令和 7 年 11 月 12 日（水）正午までに必着のこと。また、その場合、事前に県立焼津水産高等学校長と連絡をとること。

3 志願の手続等

(1) 志願者による手続

志願者は、次の書類等を県立焼津水産高等学校長に提出する。

ア 入学願書（様式は県立焼津水産高等学校が別に定める。）

イ 受検票（入学願書と共に交付する所定の用紙）

ウ 入学検定料 2,200 円

静岡県収入証紙を静岡県収入証紙貼付用紙（入学願書と共に交付する所定の用紙）に貼付する。

なお、県外等からの志願者で証紙の購入が困難である等の特別の理由により現金で納入する場合は、事前に県立焼津水産高等学校長と連絡をとること。

一度納入した入学検定料はいかなる場合も返さない。

エ 本人の写真 1 枚

上半身正面脱帽で、大きさは縦 4 cm、横 3 cm とし、令和 7 年 10 月 1 日以降に撮影したもの。裏面に氏名を記入する。

オ 志願理由書（様式は県立焼津水産高等学校が別に定める。）

カ 調査書（文部科学省の規定する進学用様式により、在学する高等学校長又は出身校等の学校長が作成し、厳封したもの。）

キ 卒業見込み証明書又は卒業証明書（当該県の様式による。）

ク 修得海技単位証明書（当該県の様式による。）

海技単位のない者は、提出する必要はない。

ケ 乗船履歴証明書（当該県の様式による。）

乗船履歴のない者は、提出する必要はない。

ただし、県立焼津水産高等学校を令和8年3月に卒業見込みの者は、キ・ク・ケの書類は提出しなくてもよい。

(2) 県立焼津水産高等学校長による措置

入学願書を受理した県立焼津水産高等学校長は、受検票を交付する。

第3 小論文及び面接

1 小論文及び面接の対象者

志願者全員

2 検査会場

県立焼津水産高等学校

3 実施期日及び日程

令和7年11月26日（水）

日 程	時 間	実施内容
12:30 ～	—	受 付
12:50 ～ 12:55	5 分	注意伝達
13:00 ～ 13:50	50 分	小 論 文
14:00 ～	—	面 接

4 実施方法等

(1) 小論文

小論文は、専攻科の教育目標及び調査書の記載事項と関連して、志願者の専門科目の知識等における理解力、表現力をみるものとする。

(2) 面接

面接は、調査書の記載事項と関連して、志願者の学習等への関心・意欲・態度、専門科目の知識及び校内外における活動状況、進路、趣味、特技等に関する質問に対して、口答により行う。

第4 選 抜

1 選抜委員会

選抜は、県立焼津水産高等学校長を委員長とする選抜委員会において、厳正に行う。

2 選抜手順

県立焼津水産高等学校長は、調査書等の提出書類、小論文及び面接の結果等を総合的に審査して、合格者を決定する。

第5 合格者の発表

1 発表期日

令和7年12月3日（水）正午以降

2 合格通知書の交付

県立焼津水産高等学校長は、合格者に対し、合格通知書（様式は県立焼津水産高等学校長が定める。）を交付する。

第6 再募集

合格者が募集定員に満たない場合には、再募集を実施する。
以下に定める以外の事項については、上記各項の規定による。

1 受付期間

入学願書等の受付期間は、次のとおりとする。
令和8年1月9日（金）から令和8年1月14日（水）正午まで

2 実施期日及び日程

令和8年1月23日（金）
日程は、「第3小論文及び面接の3」に準ずる。

3 合格者の発表

令和8年1月27日（火）正午以降

第7 その他

1 入学願書等の請求方法

入学願書等は、直接又は郵送により、下記2の照会先へ請求すること。
なお、志願先高等学校に入学願書等の郵送を依頼するときは、住所及び氏名を記入し、返信用の切手（180円）を貼付した封筒（角形2号）を同封すること。

2 照会先

県立焼津水産高等学校
（郵便番号 425-0026 焼津市焼津五丁目5-2 電話番号 054-628-6148）

3 その他

その他、必要な事項については、県立焼津水産高等学校長が定める。